

## △ 使用上のご注意

- 本来の用途以外や製氷目的には使用しないでください。
- 乳幼児の手の届くところには置かないでください。また、いたずらには十分注意してください。(ヤケド、ケガなどの恐れがあり危険です。)
- 車の中など、高温になるところには放置しないでください。腐敗の原因になります。
- 各容器のフタは確実に閉めてください。漏れて、ヤケドやものを汚す原因になります。
- 高温になる場所や、直射日光の当たる場所、コンロ、ストーブなど火気の近くに置くと、軟化や変形することがありますので置かないでください。
- ごはんやおかず・スープ類を長時間保存しないでください。(変質や腐敗の恐れがありますので、6時間以内を目安に食べきってください。)
- 生ものや乳製品は、変質や腐敗の恐れがありますので入れないでください。
- おかず容器は汁モレしにくい構造ですが、閉め方が弱かったり、汁気の多い食品を入れた場合、汁モレを起こすことがありますので、容器を横倒しにしないでください。汁気の多い食品はスープ容器に入れてご使用ください。
- 持ち運ぶ場合は、必ず保温ケースの最下段にスープ容器、その上にごはん容器を入れ、おかず容器を最上段に乗せて、付属の専用バッグに入れて持ち運んでください。(正しく収納しないと、容器のフタが外れて中身が漏れる恐れがあります。)(容器だけでの持ち運びはしないでください。)
- 落としたり、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。(破損やサビ、保温性能低下の原因になります。)
- 塩素系漂白剤、シンナー、ベンジン、金属タワシ、みがき粉、クレンザー類は使用しないでください。(キズや、サビ、故障の原因になる恐れがあります。)
- 長時間熱湯に浸けたり煮沸すると、変形する場合がありますのでお避けください。
- 保温ケースに食品を直接入れないでください。
- おかず容器、ごはん容器、スープ容器はフタをはずして電子レンジが使用できます。
- 保温ケースは電子レンジに入れしないでください。電子レンジが故障する原因になります。
- 直火、オーブン及びグリルでは使用できません。
- 容器を専用バッグに入れた状態で、持ち手を持って振り回さないでください。人や物に当たってケガをしたり、内容物が飛び散る恐れがあります。
- ごはん容器・おかず容器にスープ類は入れないでください。
- 容器にスープ類を入れた状態で冷凍しないでください。

## 【品質表示】

品名	保温ランチボックス 1.04ℓ		
容量	ごはん容器:0.39ℓ おかず容器:0.40ℓ スープ容器:0.25ℓ		
保温効力 ※1 (ごはん容器の場合)	専用バッグに入れない場合:60度以上(6時間) 専用バッグに入れた場合:65度以上(6時間)		
	材料の種類	耐熱温度	耐冷温度
保温ケース	ステンレス鋼 (アクリル樹脂塗装)	—	—
ごはん容器本体	ポリプロピレン	140℃	-20℃
ごはん容器フタ	ポリプロピレン (中材:発泡PP断熱材)	100℃	-20℃
ごはん容器 フタパッキン	シリコンゴム	180℃	-40℃
おかず容器本体	ポリプロピレン	140℃	-20℃
おかず容器フタ	ポリプロピレン	140℃	-20℃
おかず容器 フタパッキン	シリコンゴム	180℃	-40℃
スープ容器本体	ポリプロピレン	140℃	-20℃
スープ容器 フタ・弁本体	ポリプロピレン	140℃	-20℃
スープ容器フタ パッキン・エア弁	シリコンゴム	180℃	-40℃
箸	AS樹脂	100℃	-30℃
箸ケース	ポリプロピレン	110℃	-20℃
専用 ランチバッグ	ポリエステル/発泡PE/ナイロン/亜鉛合金		

※1 保温効力とは、室温20度において、保温ケースに熱湯をごはん容器フタ下端まで満たした状態で湯温が95度の時から6時間放置した場合におけるその湯の温度です。(JIS S 2006:1994 9.4 準用)  
ご使用においてはごはんの量や温度、外気温の影響により、上記の保温効力の数値とは異なります。

※製品改良のため、予告なく製品の仕様を変更する事があります。ご了承ください。

商品サイズ:141W×141D×228H (mm)

(商品を専用バッグに入れた状態)

LOT No. \_\_\_\_\_

販売元

**コーナン**商事株式会社

大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号

MADE IN CHINA 20js-nov



袋:PE

# LIFELEX

取扱説明書

## 保温ランチボックス 1040ml KHH05-8616

この度は、保温ランチボックスをお買い上げいただき、ありがとうございます。

※ご使用前に必ず本説明書をお読みください。

お読みになった後も、この説明書はいつでも取り出せる場所に保管してください。

## 各部の名称と説明

おかず容器フタ  
(パッキン付)  
電子レンジに  
入れないでください。

おかず容器  
スープ類は  
入れないでください。

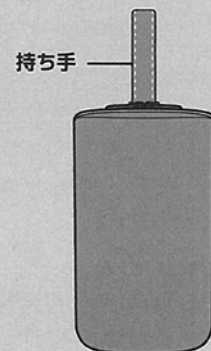
ごはん容器フタ  
(パッキン付)  
電子レンジに  
入れないでください。

ごはん容器  
ごはん以外(汁物や  
おかずなど)は  
入れないでください。

スープ容器フタ  
(パッキン・エア弁付)  
電子レンジに  
入れないでください。

スープ容器

保温ケース  
電子レンジ・  
食器洗い乾燥機に  
入れないでください。



専用ランチバッグ  
箸ケースが入るポケット付。



箸



箸ケース

## ご使用方法

### 1) 保温効果を高める為、保温ケースとごはん容器、スープ容器に熱湯を少量入れ、1~2分温めます。

- 温まりましたら、お湯を捨て、水分を十分に拭き取ってください。
- ※**おかず容器は温めないでください。**
- ※ヤケドなどしないよう熱湯の取り扱いにはご注意ください。

### 2) スープ容器にスープ類を入れてフタをしっかりと閉めて、保温ケースの一番下になるように入れてください。

- ※入れる量は容器の8分目までにしてください。
- ※フタをした後、汁モレのないことを確認してください。
- ※スープを必要としない場合、スープ容器を入れずに使用することもできますが、スープ容器に熱湯を入れておくことより保温力を保持することができます。

### 3) ごはん容器に炊きたて、または、電子レンジで温めた熱いごはんを入れてフタをし、保温ケースに入れてください。(スープ容器が下、ごはん容器が上になるように保温ケースに入れてください。)

- ※**ごはん以外(汁物やおかずなど)は入れないでください。**
- ※少量ですと、保温効果が下がることがあります。
- ※ごはんの入れすぎにはご注意ください。フタが確実に閉まらない場合があります。

※より温かくお召し上がりいただくために、ごはんは炊きたて、保温中に関わらずお出かけ前にごはん容器に入れて電子レンジで温めることをおすすめします。

- ※**ごはん容器フタは電子レンジに入れしないでください。**

### 4) おかず容器におかずを入れ、フタを回してしっかりと閉めてください。

- 火を通したおかずは、よく冷ましてから入れてください。腐敗の原因となります。
- ※**スープ類は入れないでください。**

### 5) 付属の専用バッグに容器と箸ケースを入れてください。

- ※容器がぬれた状態では入れないでください。



- ① 箸ケースを専用ランチバッグの奥のポケットに入れる。
- ② 保温ケースの最下段にスープ容器、その上にごはん容器を入れ、おかず容器を最上段に乗せる。
- ③ 本体が動かないように、押さえながら専用ランチバッグのファスナーを確実に閉める。

- スープ容器とごはん容器の入った保温ケースが下、おかず容器が上になるように入れてください。**

- ※容器がぬれた状態では入れないでください。

### 【おかず容器・ごはん容器・スープ容器の電子レンジ使用について】

- おかず容器・ごはん容器・スープ容器は、電子レンジで使用できません。**
- 保温ケースは電子レンジで使用できません。
- 空焚きはしないでください。
- フタを外してご使用ください。
- 水分の少ない食品への加熱は、時間を短くしてください。
- 調理時の食品の量が少ない場合、加熱時間を短くしてください。
- 油分の多い食品への加熱は避けてください。
- 耐熱・耐冷温度の範囲外での使用はお避けください。



オーブン不可

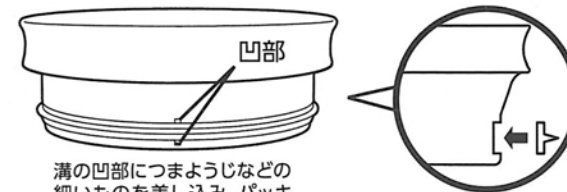
## お手入れの方法とご注意

ごはん容器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食器洗い乾燥機で洗えます。</li> <li>・手洗いの場合、中性洗剤を薄めた液を使い、スポンジなど柔らかいもので洗い、よくすすいだ後、乾いた布で水気を拭き取って十分に乾燥させてください。</li> </ul>
ごはん容器フタ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食器洗い乾燥機で洗えます。</li> <li>・手洗いの場合、中性洗剤を薄めた液を使い、スポンジなど柔らかいもので洗い、よくすすいだ後、乾いた布で水気を拭き取って十分に乾燥させてください。</li> <li>・パッキンが汚れていますと漏れの原因となりますので、時々パッキンを取り外して、中性洗剤で洗ってください。衛生的で長持ちします。取り外したパッキンは、ご使用前に必ず元の位置に取り付けてください。</li> </ul>
おかず容器・スープ容器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食器洗い乾燥機で洗えます。</li> <li>・手洗いの場合、中性洗剤を薄めた液を使い、スポンジなど柔らかいもので洗い、よくすすいだ後、乾いた布で水気を拭き取って十分に乾燥させてください。</li> <li>・においや色の強いものを直接入れると、においや色が容器に付く場合があります。</li> <li>・汚れのひどいとき、においを取りたいときは、漂白剤を薄めたお湯に浸してください。又、タワシやクレンザーなどのご使用は、キズがはいる原因となりますので避けてください。</li> </ul>
おかず容器フタ・スープ容器フタ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食器洗い乾燥機で洗えます。</li> <li>・手洗いの場合、中性洗剤を薄めた液を使い、スポンジなど柔らかいもので洗い、よくすすいだ後、乾いた布で水気を拭き取って十分に乾燥させてください。</li> <li>・汚れのひどいとき、においを取りたいときは、漂白剤を薄めたお湯に浸してください。又、タワシやクレンザーなどのご使用は、キズがはいる原因となりますので避けてください。</li> <li>・パッキンが汚れていますと漏れの原因となりますので、時々パッキンを取り外して、中性洗剤で洗ってください。衛生的で長持ちします。取り外したパッキンは、ご使用前に必ず元の位置に取り付けてください。正しい位置に取り付けられていない場合は、内容物が漏れる事があります。</li> <li>・お手入れの際はエア弁が取れないようにご注意ください。</li> <li>※エア弁の位置については、右ページの図を参照してください。</li> </ul>
保温ケース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食器洗い乾燥機は使用しないでください。</li> <li>・煮沸や漂白剤、除菌剤でのお手入れはお避けください。</li> <li>・中性洗剤を薄めた液を使い、スポンジなど柔らかいもので洗い、乾いた布で水気を拭き取ってください。</li> </ul>
箸・箸ケース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食器洗い乾燥機で洗えます。</li> <li>・手洗いの場合、中性洗剤を薄めた液を使い、スポンジなど柔らかいもので洗い、よくすすいだ後、乾いた布で水気を拭き取って十分に乾燥させてください。</li> </ul>
専用ランチバッグ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洗濯機での使用は避けてください。中性洗剤を薄めた液に浸した後、水で手洗いしてください。</li> <li>・洗った後は十分(自然)乾燥させてからご使用ください。</li> <li>・漂白剤は使用しないでください。</li> <li>・色落ちする場合がありますので、他のものと分けて洗ってください。</li> </ul>

### ■食器洗い乾燥機を使用する場合のご注意

- 業務用食器洗い乾燥機での使用はしないでください。
- 食器洗い乾燥機の表示及び取り扱い説明書を確認してから、ご使用ください。
- 変形する恐れがありますので、上に重たいものを乗せたり、重ね置きしないでください。
- 発煙等の原因となりますので、本品を食器洗い乾燥機のヒーターや吹き出し口付近に置いたり、落とさないようにしてください。

## ごはん容器フタパッキンの外し方・付け方

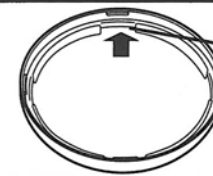


溝の凹部につまようじなどの細いものを差し込み、パッキンを外してください。(針などの鋭利なものは、使わないでください。)

取り付ける場合は、ねじれなどがでないように注意し、溝に合わせて、確実に取り付けてください。

パッキンを無理につまんで引っ張ると、パッキンを傷めますのでご注意ください。

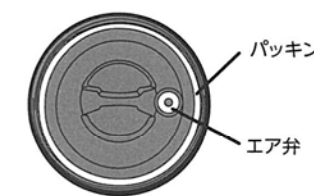
## おかず容器フタパッキンの外し方・付け方



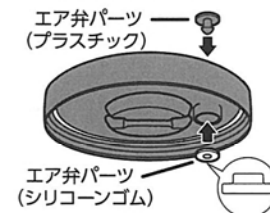
溝の切れ目から取り外してください。

取り付ける場合は、ねじれなどがでないように注意し、溝に合わせて、確実に取り付けてください。

## スープ容器フタパッキン・エア弁の外し方・付け方



パッキンは、つまようじなどの細いものをパッキンと溝との隙間に差し込み、取り外してください。(針などの鋭利なものは、使わないでください。)取り付ける場合は、ねじれなどがでないように注意し、溝に合わせて、確実に取り付けてください。



凸部が上向きになるようにはめ込みます。エア弁を取り外す場合は、フタの内側からエア弁パーツ(シリコーンゴム)を押し上げ、浮き上がったエア弁パーツ(プラスチック)を摘んで取り外します。取り付ける際は、上図のようにエア弁を取り付けてください。